

大正サタスタ 開校式

6月20日（土）大正サタスタの開校式を行いました。今年度の3年生は現段階で54名いるのですが、部活などもある中、開校式には半数の27名が参加しました。

校長先生からは大正土曜塾で頑張ってきた先輩たちの姿が語られ、そして

「ここは、高校受験に向かって、みんなで頑張る場です。最後にはどんな結果が待っているかわかりませんが、毎週土曜日の朝からこの場で頑張ったという経験が、みんなにとって何よりの宝物になるかもしれません。しっかりと頑張っていきましょう。」

と、エールが贈られました。

参加した生徒は「一生懸命がんばろうと思いました。」と真剣なまなざし。「しっかりとサタスタで勉強しよう」と、みんなで確認できる開校式になりました。

開校式の後には、部活に参加する生徒以外の15名で、学習がスタートしました。サタスタの基本は「自学自習」と「自ら質問する」。まずはそれぞれが自分で用意した教材に、黙々と取り組んでいる姿が見られました。そして、わからない問題が出てきた時には、待機している先生のところに行き、自ら質問をする姿が見られました。

みんなが安心して質問できるよう作成した「大正サタスタカード（詳しくは、2020年度サタスタプレスタートのページをご覧ください）」も早速大活躍で、わからないところをしっかりと質問できているようでした。



シンと静まり返った空間で、それぞれが自分の用意した教材に取り組んでいるのですが、不思議な一体感があり、みんなで頑張っているという感覚があるのではないかと思います。

いよいよ始まったサタスタ！次週からもしっかり頑張っていきます。

（文責：松浦）